

令和8年 2月25日

戸田市共創のまちづくり補助金事業報告書 (SDGs 応援事業補助)

(宛先)

戸田市長

団体名 . r (ドットアール)

代表者職・氏名 神尾 英美

所在地

事業名	専門家を招いた生涯学習事業
実施期間	令和8年 1月 9日 ~ 令和8年 2月11日

1 事業の具体的内容及びSDGsの成果

【講演】

知っておきたい、思春期世代のココロとカラダ#4
2026年2月11日(水・祝) 13時30分~15時30分
戸田市ボランティア・市民活動支援センター TOMATO

【講師：櫻井裕子】

助産師。地域母子保健事業や看護専門学校の非常勤講師として活動しながら、小学生~大学生および保護者を対象に、性に関する講演を年間100回以上行っている。

- ・(公社)日本助産師会 安全対策委員
- ・(一社)埼玉県助産師会 思春期保健事業メンバー
- ・(一社)埼玉県助産師会 プレコンセプションケア普及メンバー
- ・埼玉県母性衛生学会 理事

など、多方面で思春期保健・性教育の普及に携わっている。

最新の知見と現場での経験に基づいた、わかりやすく実践的な講演に定評がある。

【講演(2時間)】

① 講演(2時間)

思春期の子供を持つ保護者が知っておいた方がよい思春期世代の体のこと、心のこと、性のこと

参加者 9名(うち学生2名)

アンケート満足度 別紙

【SDGs の成果】

4. 質の高い教育をみんなに

本講演では、思春期世代を取り巻く身体・心理・性に関する最新の知見を専門家より提供し、市民が正確な情報に触れる機会を創出した。

参加者アンケートでは、100%が「良かった以上」と回答し、満足度の高い学習機会となった。また、87.5%が「内容を誰かに話したい」と回答しており、家庭や地域における対話の促進と学びの波及効果が期待される結果となった。

自由記述においても、「基礎知識から子どもを取り巻く環境まで網羅されていた」「何度でも学びたい」との声が寄せられ、継続的な生涯学習の必要性が確認できた。

17. パートナリシップで目標を達成しよう

本事業は、スタッフ6名に加え、関係団体の協力のもと実施した。会場である戸田市ボランティア・市民活動支援センターの協力により、通常よりも広いスペースを確保いただき、円滑な運営体制を整えることができた。戸田市を中心に近隣市からの参加も得られ、87.5%が「次回も参加したい」と回答しており、継続開催への期待と地域内ネットワークの広がりが確認された。

アンケートの回収率は88.9% (8/9) と高く、参加者の意向や課題を把握することができた。得られたフィードバックを今後の事業改善および連携強化に活かしていく。

また、手話対応を実施することで、多様な参加者に配慮した学習環境の提供に努めた。

2 事業実施のスケジュール

月日	内 容
1月22日	櫻井先生打合せ (zoom)
2月10日	. r ミーティング (zoom)
2月11日	講演会開催

3 事業の実施体制

【協力体制】

スタッフ6名 (講師選定・会場選定・会場準備・講演主催・撤収)

4 反省点と課題

本年度は、メンバーそれぞれが仕事や闘病等の事情を抱える中で、運営体制の維持が難しい状況があった。しかしながら、専門家による学習機会を継続的に提供することを目標に活動を続け、講演開催に至ることができた点は一定の成果である。

一方で、動員数の伸び悩みは継続的な課題である。講演内容に対する満足度は高いものの、事前周知の方法やタイミング、対象層への情報到達の仕組みには改善の余地があると認識している。

今後は、戸田市内で開催されるママフェス等の地域イベントへの出展申込みを含め、外部事業との連携を強化し、より幅広い層への周知拡大を図る。既存の来場者基盤を有するイベントと協働することで、新たな参加層との接点を創出し、動員数および認知度の向上を目指す。

《収支報告書》

【収入】

(円)

科 目		予 算 額 ①	収 入 額 ②	比 較 (②-①)	内 訳
補助金・ 助成金	当補助金	50,000	50,000	0	
	その他				
自己資金		938	0	- 938	
会費 (参加費等)		7,500	3,500	- 4,000	9人 (うち学生2名)
利用者負担金 (売上等)					
協賛金・寄附		0	0	0	
その他					
合 計		58,438	53,500	- 4,962	

【支出】

(円)

	科 目	予 算 額 ①	支 出 額 ②	不 用 額 (①-②)	内 訳
補助 対象 経 費	使用料	2,804	2,804	0	Zoom Pro 月額利用料
	謝礼金	30,000	30,000	0	謝礼
	印刷製本費	10,634	7,874	2,760	つながる book5, 206 円 (9,762 ÷ 30 × 16 部按分) チラシ印刷代 2,578 円 コピー代白黒 90 円 (2 円 × 45 枚)
	消耗品費	11,000	4,397	6,603	インク代 3,957 円 封筒代 440 円
	食糧費	4,000	4,370	-370	ホットドリンク・お菓子代 3,501 円 ドリンク代 869 円 (1,898 円 ÷ 24 本 × 11 本按分)
	小 計	58,438	49,445	8,993	
補助 対象 外 経 費					
	小 計				
合 計		58,438	49,445	8,993	

